

広島県告示第千百八十二号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によって、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

令和五年十月二十六日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

山県郡安芸太田町大字加計字長山一一八一から一一八四まで、一一八五の一、一一八五の二、一一一八七の一、一一一八八、一一一九〇の二、一一一九三の一、一一一九三の二、一一一九六の一、字穴ヶ迫平二二二六の一、一一二二七の一、一一二二七の二、一一二二八の二

二 指定の目的

水源の涵養^{かん}

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

- (一) 主伐に係る伐採種は、定めない。
- (二) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
- (三) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び安芸太田町役場に備え置いて縦覧に供する。）